

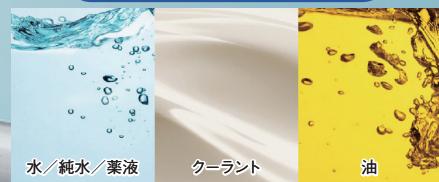
流量計を使って 水の使用量を把握し水道料金を節約



どんな配管でも



どんな液体でも



どんな状態でも



③クラウドでどこでも確認可能!



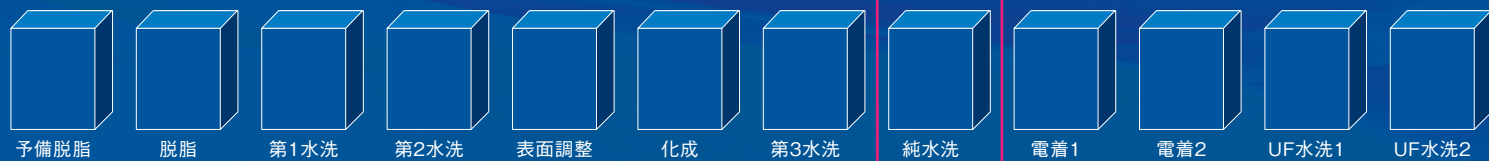
P4 IoT Station



②電導度計に通信装置を設置し電導度を測定



①流量計を既存の配管にクランプする



事例紹介

品質に影響のないように純水供給量を調整し、電導度を管理することで純水を年間460m³削減することに成功しました。

削減コスト460m³×300円=138,000円/年

※純水装置の稼働時間が削減されたため、電気代、消耗品、メンテナンスコストも下がりました。



IoTセンサー クランプオン式流量センサー
標準モデル ケーブルセット



IoTセンサー スイッチングパワーサプライ
MS2-H50 スイッチング電源50W ケーブルセット



IoTセンサー マルチコンバーター (内蔵アンテナタイプ)
OWU-310M (SORACOMSIM、バッテリーセット)

販売店情報

